

しあわせの村ユニバーサルデザイン推進指針

1. 理念

ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、文化、身体状況など、人々が持つ様々な個性や違いを越えて、一人ひとりが互いに多様性を認め合い、はじめから、だれもが利用しやすいようにまちや建物、製品、環境、サービスづくりの整備を行っていかうとする考え方です。

しあわせの村では、このような考え方に沿って、ユニバーサルデザインのハード・ソフト両面の整備の充実に努めます。

2. ビジョン(目指すべき方向)

ともに生きるという「意識づくり」の中から、お互いに思いやり、助け合う「心」を育む「しあわせの村」を目指します。

3. 基本方針

- ◎ ユニバーサルデザインの考え方を正しく理解し、自らのこととして取り組む「意識づくり」を進めていきます。
- ◎ 市・市民および事業者・民間団体等とみんなで、しあわせの村のユニバーサルデザインを推進していきます。
- ◎ 計画の段階から利用上の評価まで関係する利用者に参加していただき、利用者の声を積極的に活かしていきます。
- ◎ すべての人にわかりやすく、安全、快適であることを目指します。